



学校だより

4月号
横浜市立桜台小学校
令和3年4月7日発行

令和3年度への思い ～「人を大事にする学校」を目指して～

校長 小宮 健

今年も学園通りに暖かな春がやってきました。

桜台小の学区の中央、桜ヶ丘の尾根に位置する学園通りは、西を眺めると日本古来のシンボルである富士山、東に目を向けると現代の横浜の代名詞となったランドマークタワーがそびえ立つ。まるで、時代を繋ぐ懸け橋のようです。

去る3月19日、立派に成長した75名の卒業生が本校を巣立っていきました。例年より早くほころび始めた桜の花も未来に羽ばたく卒業生たちを祝福しているようでした。中学校という新しい舞台での活躍を願っております。

本日4月7日、小学校生活への期待に胸を膨らませ、元気いっぱいの86名の新生が入学しました。今はちょっぴり緊張した面持ちも、桜台小の温かくて優しい上級生と一緒に過ごしながら、天真爛漫の笑顔へと変わっていくことでしょう。

一つずつ学年が上がり、頼もしくなった在校生。コロナ禍で制限・制約の多かった学校生活に向き合いながら、一年間しっかりと過ごし、互いを高め合えたことを年度末の修了式で大いに称賛しました。新しい学年・学級で可能性がさらに広がっていくことを期待しております。



改めまして、保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級を心からお祝い申し上げます。

令和3年度も学校教育目標「**自分の思いや願いを実現しようとする子**」を念頭に置き、「**魅力ある授業づくり**」を軸にした価値ある学校教育を展開させていくとともに、全校児童499名が自らの人生を幸せに送ることができるための人格形成の基礎を培い、個性を伸ばしていけるような指導・支援に取り組んでまいります。

昨年度から始めた中学年の算数における習熟度別グループ（3年生は3学級を4グループ、4年生は2学級を3グループ）での少人数指導を継続して、基礎・基本の定着と発展的学習の充実を図ります。

また、今年度から学級の枠を超えた組織的な児童の見取りと安定した学年経営を図るとともに、教員が担当する教科を絞り、より専門性の高い授業を実現していくために「**高学年における一部教科分担当**」を導入します。

引き続き、コロナ感染予防対策を確実に講じながら、安全で安心な教育活動の実現に向けて、柔軟な発想と対応力をもとに、教職員が一丸となって「**人を大事にする学校**」を目指して頑張ります。

地域・保護者の皆様、今年度もご理解・ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。